

# NOMICHI 市社協だより

〒722-0017 尾道市門田町22-5(尾道市総合福祉センター内) TEL 0848(22)8385 FAX 0848(20)0120

## 地域の人々で支え合う取り組みのひとつ!! 市内で広がる『認知症カフェ』

〜現在、尾道市内に10ヶ所の認知症カフェが誕生〜

認知症を患う高齢者数は460万人を超え、近年予想をはるかに上回る形で増え続けています。そのため、認知症施策は、病院・施設中心から、まちぐるみ、地域ぐるみで支える方向へとシフトされています。これからは、認知症の人と家族だけの問題に留めず、地域の人々で支え合う仕組みづくりが急務になります。

厚生労働省は、2015年1月に「認知症施策推進総合戦略(新オレンジプラン)」を策定し、「認知症カフェ」の普及を推進しています。

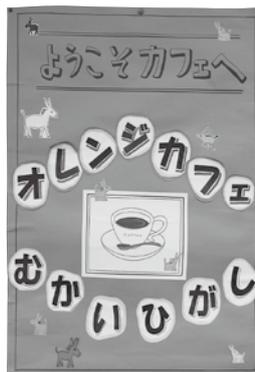
認知症カフェは、「認知症の人と家族、地域住民、専門職等の誰もが参加でき、集う場」で、現在尾道市内に10ヶ所の認知症カフェが誕生しています。気軽に語らい、病気や介護の悩みを分かち合い、市民の理解を広げる場として関心が高まっています。

去る5月16日(月)には、市内

10ヶ所目となる「オレンジカフェむかいひがし」が、向東地区社会福祉協議会の協力を得て向東公民館分館会議室を会場にオープンしました。毎月第3月曜日の10時〜12時に開催。初回は認知症の人や家族、地域住民等45名が集い、料金1000円でコーヒーや紅茶を飲みながら、困り事や介護の工夫、ストレス解消法などを交わしたり、歌や昔話を楽しみました。認知症状のある夫を介護する妻は、「同じ立場の人と共感し合えるだけで気持ち楽になった」と感想。

尾道市社会福祉協議会では、本人らしさが発揮できる場、本人と家族との間に生まれる葛藤や緊張を緩和できる場、家族を支援する場、交流や情報交換

のできる場、認知症についての学習と相談のできる場、認知症以外でも虚弱閉じこもりがちな人の集える場、運営スタッフ(オレンジメイト)にやりがいをもてる場、認知症カフェを通じた認知症の人に優しい地域づくり(つながりの再構築)等、認知症カフェはそんな多様な目的を果たす場所として、今後も地域包括支援センターや各種団体



と協働し、地域の中に数多くの認知症カフェの設置を進めてまいります。  
認知症カフェを自宅で開催してみたい方、スタッフとして協力したい方、認知症カフェに参加したい方など、カフェについてのお問い合わせは、  
尾道市社会福祉協議会  
地域福祉課  
☎0848(22)8385まで。

平成27年度

# 尾道市社会福祉協議会事業報告・決算報告

わが国は、少子高齢化・核家族化が進み、家庭・家族機能の弱体化や地域住民相互のつながりの希薄化が顕在化し、雇用不安、単身高齢者の増加などに伴い、「経済的困窮」「認知症高齢者の増加」などの社会的課題が生じております。また、経済は金融政策や成長戦略などにより、長引く円高デフレ不況から脱却し、経済状況の好転を期待しましたが、一部の企業にとどまり、社会全体の底上げにつながる状況とはなりません。そうした中で、本会では、地域の人間関係を大切にしながら住み慣れた地域で安心して生活できることを願い、社会福祉協議会の役割を認識し、小地域ネットワーク事業、生活困窮者自立支援事業、ボランティア活動、福祉サービス利用援助事業（かけはし）、ふれあいサロン事業、子育て支援ネットワークづくり、認知症の人にやさしいまちづくりの各事業の推進などを重点事業として実施しました。

小地域ネットワーク事業は、地区社協や町内会の5地区において生活課題の把握や支援の方法など、地域の実情にあった支え合いの街づくりに取り組まれました。

本年度からの事業である生活困窮者支援事業（くらしサポートセンター尾道）は、複合した生活課題を抱える生活困窮者の早期発見を図り、生活困窮者が自立した生活を行えるよう

必要な支援を実施致しました。新規相談受付件数は172件、内13件のプラン作成を行い、関係機関と連携して総合的なサポートを実施しました。

福祉サービス利用援助事業（かけはし）は、66人の方に利用いただき、法人後見事業は、4人の後見人として支援を行いました。

ボランティア活動事業は、7月に市内のボランティア会員74名が参加され、おのみちボランティア交流会2015を開催しました。災害時の心構え・災害時の対応について、研修と交流を深めました。

ふれあいサロン事業は、171ヶ所で開催され、その内常設型（週1回以上開催）サロンも13ヶ所で開催されました。

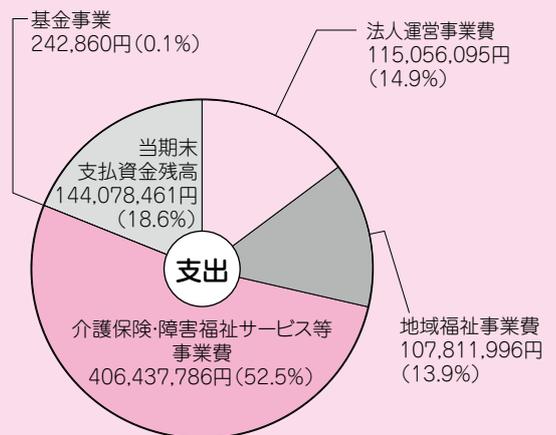
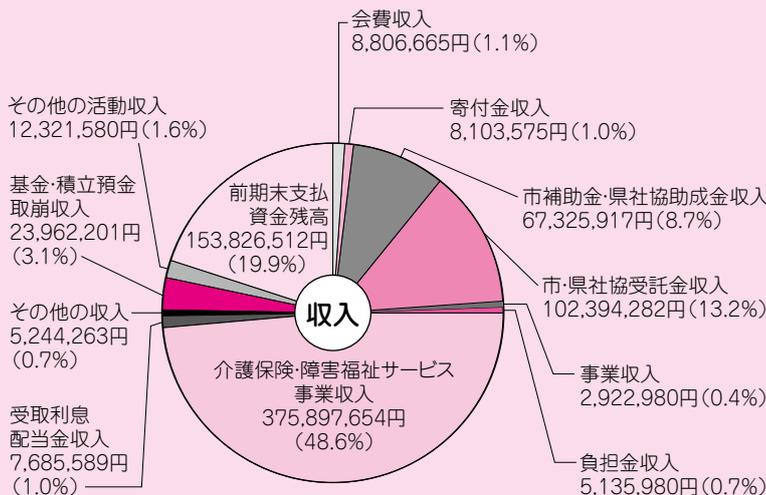
子育て支援ネットワークづくりの推進は、サロンや交流会を通して子育て中の親子の支援を行いました。

認知症にやさしいまちづくり事業は、認知症の方や家族を支援するため支援員を派遣するとともに、地域で認知症の理解を深めるため、認知症サポーター養成事業に取り組みました。そのほか広島県社会福祉協議会の指導により、新しい総合事業研修を6回行い、職員の資質向上を図りました。

介護保険事業、自立支援事業は、人材の確保が厳しい状況での運営となりましたが、採算の確保に努めました。

## 決算報告 総額 773,627,198円

(平成27年度)



### 市社協「会員」募集のお願い

尾道市社会福祉協議会では、市民の皆様にご協力いただき、市民の皆様が会員としていただいた会費を、法人運営や地域福祉活動、ボランティア活動などの事業費として活用させていただきます。「会員制」についてのご理解をいただき、右記の会費へのご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

### 《会員の種類》

世帯会員	会費(年間)	150円
団体会員	会費(年間)	3,000円
賛助会員	一口	1,000円

### <平成27年度の状況>

世帯会費	7,150,165円
団体会費	219,000円
賛助会費	1,437,500円
合計	8,806,665円

## ボランティア元気会【瀬戸田地域】

## ボランティアの輪をひろげよう！

3月13日(日)に第14回瀬戸田町ボランティアの祭典が瀬戸田市民会館で開催されました。

今年は、ボランティアグループや町おこしグループなど、例年になく多くの団体が参加し、趣味のサークル活動をしているグループも発表の場としてダンスや踊りの披露があり、会場も盛り上がりました。

「ボランティア元気会」も、毎回、喫茶コーナーとして、コーヒーやジュースを販売していますが、今年は、少し肌寒い天候でしたので、コーヒーも好評でたくさんの方にきていただきました。



「コーヒーおいしかったよ」と言ってもらえると心がホットになります。

昨今、ボランティアのメンバーが高齢化しつつあり、若い人が入ってくれないという共通の悩みがありますが、ボランティアが楽しいということ、こうした機会にアピールすることも大切だと感じました。

ボランティア活動を通して、地域貢献ができればと思っていますので、より多くの方に参加いただき、交流の輪が益々広がることを願っています。



## 認知症の人と家族の会 広島県支部 東部ブロック尾道 出前定例 講演会

日時 8月20日(土)13:30~15:30  
場所 総合福祉センター4階大会議室

### 【第1部】

演題 「認知症にやさしいまちづくり」  
～認知症カフェ等のとりくみ～  
講師 公立みつぎ総合病院介護老人保健施設  
「みつぎの苑」参与 河原 順子さん

### 【第2部】

演題 「どう生き どう逝く」  
講師 公立みつぎ総合病院副院長 兼 保健福祉総合施設  
施設長 沖田 光昭先生  
主催 認知症の人と家族の会 広島県支部 東部ブロック  
担当:尾道市認知症の人と家族の会  
後援 尾道市、尾道市社会福祉協議会  
問い合わせ 認知症の人と家族の会  
広島県支部 ☎082(254)2740  
社協地域福祉課 ☎0848(22)8385

## ● 在宅介護者の集い ●

### 【6月】温泉でリフレッシュ!!

最近笑顔で話をしていますか?不安や悩み・心配ごとはありませんか?皆、同じ立場の者同士です。時には温泉に浸かってリフレッシュしましょう。一緒に語りませんか。

日時 6月28日(火)10:00~15:30  
場所 みろくの里「神勝寺温泉」  
集合時間 9時50分(10時出発)  
集合場所 総合福祉センター  
参加費 3,240円(食事・入浴料込み)  
定員 20名(先着順)  
申し込み期限 6月24日(金)まで  
申し込み 社協地域福祉課 ☎0848(22)8385



## センター事業

月曜日は休館日(申し込み・問い合わせは火～日をお願いします)

### 障害者福祉センター

※尾道市在住の障害者手帳をお持ちの方が対象です。

#### 「かるやか水中ウォーク」

お待たせしました!今年も開催します。  
水の中で楽しく身体を動かしましょう。  
リハビリにも役立ちます。

ボランティアも一緒なので安心して参加してください。

日時 6月23日・30日、7月7日  
いずれも木曜日 14:00～15:00

講師 吉原 重臣さん(尾道市水泳連盟)

場所 びんごコミュニティープール(現地集合)

持ち物 障害者手帳、水着、タオル、水泳帽

※必ず事前申し込みしてください。



#### 「あったかクッキング」 「うたの花束」「なごみ・抹茶」

など定例で開催している教室もあります。

障害者手帳をお持ちの方、安全なお出かけ先として  
どんどん活用してください。

お問い合わせ、お申し込みをお待ちしています。

### 児童センター

※児童センターは、尾道市在住の0歳から18歳までの  
子どもたちを対象とした施設です。

(就学前の子どもは保護者同伴)

#### ★子どもいけばな教室

日時 2回目 6月18日(土)  
3回目 7月16日(土)  
9:30～10:30 月1回 土曜日 全10回

場所 総合福祉センター 2階 第1会議室

講師 池坊山陽支部

井上 満成さん、進来 せい子さん

参加費 1回700円×残りの回数分を初回に納入

対象者 尾道市内在住の小学生・中学生

定員 50名程度

※教室の3日前までに申し込みが必要



#### ★茶道をたのしもう!

日時 6月25日(土)  
7月23日(土)  
14:00～15:00 ※1回の参加も可

場所 総合福祉センター 2階 児童センター内

講師 速水流 五郎畑 成子さん

参加費 1回 300円(お菓子、お抹茶代)

対象者 尾道市内在住の小学生・中学生

定員 10名程度

※教室の3日前までに申し込みが必要

### 母子・父子福祉センター

#### 介護職員初任者研修 受講生募集

対象 どなたでも受講できます  
(尾道市在住・ひとり親家庭優先)

日時 7月3日～11月27日 日曜日 9:30～16:30  
全17回

場所 総合福祉センター、ふれ愛デイサービス

内容 介護職員として働くための知識と技術を身につけ資格を取得します。

講師 (株)ニチイ学館

定員 16名(最少遂行人数15名)

※最少遂行人数に達しない場合中止になります。

受講料 81,000円(テキスト代込み)

※ひとり親家庭の方には助成があります。

※申し込み締め切りは6月23日(木)です。

#### 「ひとり親家庭の親子交流会」 ～にこにこクッキング～

日時 6月26日(日) 10:00～13:00

場所 総合福祉センター 調理実習室

内容 夏バテ予防のスタミナ井作り

参加費 一人300円

定員 15組

持参物 エプロン・三角巾・台ふき・ふきん・マスク・お茶

※申し込み締め切りは6月21日(火)です。

#### 学習支援教室受講者募集

対象 ひとり親家庭の小学4年～中学生

日程 6月19日(日)  
7月30～31日、8月12～13日・17～20日

時間 10:00～12:00

場所 総合福祉センター

受講料 無料

内容 学校の宿題や教科書に沿って学習します。

持参物 宿題や教科書・問題集などの教材、筆記用具

※人数把握のため、申し込みをしてください。

### 老人福祉センター

※尾道市在住60歳以上の方対象です。

※申し込み受付はご本人のみとさせていただきます。

#### 「ひざ痛について知っておこう!!」

ひざの痛みの原因や対処法について教えてもらいましょう。

日時 6月30日(木) 10時～11時30分

場所 総合福祉センター4階 大会議室

講師 芦田 真さん(公立みつぎ総合病院 理学療法士)

参加費 無料

※人数把握のため申し込みをお願いします。

センター事業

三世交代

「ペットボトルでパンを作ってみよう!!」

ペットボトルに材料を入れて、とにかくシェイク!!  
みんなで楽しみながら作ってみましょう。  
日時 7月17日(日) 10時~13時  
場所 総合福祉センター3階 調理実習室  
講師 岸川 慶子さん(栄養士)  
参加費 300円(材料代)  
持ち物 エプロン・三角巾・ふきん・台ふきん・マスク  
きれいに洗って乾かした空のペットボトル500ml 2本  
(炭酸飲料)  
定員 20名(定員になり次第締め切ります)  
申込受付 6月18日(土)9時30分から電話のみで受付します。  
※申し込みの電話が集中してつながりにくい状況が予想されます。ご了承ください。  
※窓口での申し込み受付はしません。

御調地区保育ボランティア養成講座

子育てに関心のある人、保育ボランティア、子育てサークル・サロンの関係者など子育て支援活動に興味がある方を対象にした講座です。是非ご参加ください。  
日時 6月23日(木)、8月18日(木)、9月6日(火)  
10:00~12:00 ※8月は9:30~(3講座)  
内容 吉廣助産師による「小さな子どもさんにかかわる方へのアドバイス」、保育ボランティアによる「保育体験」、日本赤十字社幼児安全法による「子どもに起こりやすい事故の予防と手当」  
場所 みつぎいこい会館(御調町大田)  
申し込み期日 6月22日(水)  
電話、FAXでお申し込みください  
申し込み・問い合わせ 地域福祉課 ☎0848(22)8385  
FAX0848(20)0120

よりあい広場

市民のみなさんに福祉センターを知っていただくための行事を開催しています。尾道市民ならどなたでも参加できます。事前に申し込みをしてください。どれも参加費無料です。

6月「姿勢を整えて若返り」

姿勢が良いと若々しい印象ですね。気持ちよく身体を動かしましょう。  
日時 6月21日(火) 10:00~11:30  
場所 総合福祉センター 4階 大会議室  
講師 脇 久美子さん  
※タオルや水分補給の水などご用意ください。

7月「備えが大切!防災の話」

台風や地震、災害に備えて日頃からの心構えや準備が大事です。みんなで考えてみましょう。  
日時 7月21日(木) 10:00~11:30  
場所 総合福祉センター 4階 集団指導室  
講師 尾道市総務課 職員

8月「バサック体操を体験しよう  
~バランスUP、筋力UP、元気UP!!~」

健康的な汗を流して暑い夏を元気に過ごしましょう。  
日時 8月2日(火) 14:00~15:30  
場所 総合福祉センター 4階 大会議室 開催時間にご注意!  
講師 竹井 早葉子さん(健康運動指導士)  
※タオルや水分補給の水などご用意ください。

2016年夏休み

ヤングボランティアスクール参加者説明会

福祉施設での体験や保育体験、障害者との交流、その他にもいろいろボランティア活動を体験してみませんか。

日時 7月16日(土) 13:30~15:00  
場所 総合福祉センター  
対象 学生  
参加費 400円(ボランティア保険代他)  
問い合わせ 社協地域福祉課 ☎0848(22)8385

福祉総合相談

場所：総合福祉センター1階 【相談予約：☎0848(21)0322】

暮らしの中の心配ごとや悩みごとを、専門相談員がお伺いいたします。お気軽にご相談ください。

相談担当	相談日時		相談内容
法律(弁護士)	要予約	6/15、7/20、8/17 毎月1日から予約受付	13:00~16:10 財産・相続・金銭貸借・離婚等の法律に関する事
法律(司法書士)	要予約	7/14、8/18	13:00~16:10 登記・相続等の手続きに関する事
法律(元調停委員)	要予約	7/5、8/2	13:00~15:50 離婚・相続等調停に関する事
法律(元公証人)	要予約	6/17、7/15、8/19	13:00~16:10 相続・遺言書に関する事
成年後見(社会福祉士)	要予約	6/23、7/28、8/25	13:00~15:50 成年後見及び福祉全般に関する事
ボランティア コスモス(こころの悩みごと)		毎週月曜日	10:00~16:00 悩みごと、心配ごとなど、じっくりとお伺いします

【くらしサポートセンター尾道】様々な理由で生活にお困りの方のご相談を受け付けています。お気軽にお問い合わせください。

受付日時 <総合福祉センター>月~金(祝日、12月29日から翌年1月3日までを除く)9時~16時

<因島出張相談>毎月第1水曜、第3水曜10時~16時(予約制)

ご相談、お問い合わせ ☎0848(21)0322

## 瀬戸田地区

## 平成28年度プラチナ大学(尾道瀬戸田校)研修

生口島で安心して暮らすために、これまでの経験や知識を活かした支え合い活動を考えるプラチナ大学を開校します。5回シリーズです。是非ご参加ください。

**第1回**  
日時 6月26日(日) 10:00~12:00  
場所 瀬戸田福祉保健センター  
内容 これから変わる介護保険制度から、私たちに何ができるか考えよう  
講師 庄原市生活支援コーディネーター 上田 正之さん

**第2回**  
日時 7月12日(火) 13:30~15:30  
場所 瀬戸田福祉保健センター  
内容 認知症の理解と予防の方法・支え合う地域づくりを考えよう  
講師 福祉・介護アドバイザー 山根 喜代治さん  
実践発表者 オレンジカフェむかいしま♥愛あい世話人

申し込み・問い合わせ 瀬戸田福祉保健センター  
TEL:0845(27)3849

## 市内3箇所で生活介護支援サポーター養成講座を開催します

市社協では、「安心して住みやすい地域」とは、どのような地域か、どうしたら安心して暮らせるのか、地域の高齢者の生活ニーズを知り、サポートの方法を考え、行動する「生活介護支援サポーター」を養成しています。

平成27年度は、地域に根ざしたサポーター育成をスローガンに、3地区社協(簡湯、中庄、西富浜地区社協)を指定し、講座を行ってまいりました。

今年度も、要望のある地域を廻り、「認知症になっても地域で安心して生活する方法」「健康寿命について考える」など盛りだくさんな内容で4講座養成講座を開催し、地域に根ざした活動が行える「サポーター」を養成します。

今後も「安心して住みやすい地域」を目指して、サポーターの育成を進めてまいりますので、講座希望の地区社協がありましたら、ご連絡ください。

問い合わせ 向島支所 ☎0848(45)2113

## 大変ありがとうございました

3月25日(金)にNPO法人リョービ社会貢献基金(理事長浦上浩様)から、御調町内の上川辺地区ふれあいサロン、大田ふれあいサロン「ひまわり」、大蔵サロン陸会及び手話サークル「つくし」に対し、活動に対する助成金をいただきました。今後の社会福祉活動の充実に活用させていただきます。



## 南風会から瀬戸田支所へ車椅子の寄贈

南風会から車いすを4台寄贈していただきました。

田坂一徳様と田坂直樹様の2名で活動されており、20数年前より、アルミ缶・スチール缶の収集により活動資金を確保して、瀬戸田町内の公共施設を中心に車椅子等の寄付活動を続けられています。

車椅子は、在宅で必要とされている方々への貸し出しや福祉体験学習用として、有効に活用させていただきます。



## 社協 介護保険事業所 職員募集

当事業所で一緒に働いていただけるパートヘルパーを若干名募集します。詳しくは右の担当者までご連絡ください。

資格：介護職員初任者研修(旧ホームヘルパー2級)以上、原付以上の運転免許

担当：(本所)菅近 TEL 0848(21)1262  
(因島)柏原 TEL 0845(26)0252  
(瀬戸田)河原 TEL 0845(27)3846

## ヘルパー「お手柄」特殊詐欺を撃退!

この度、訪問介護事業所(本所)に勤務する女性ホームヘルパーが、適切な助言と迅速な対応でご利用者様への詐欺被害を未然に防いだとして、尾道警察署長から感謝状をいただきました。

これは、3月30日にホームヘルパーが市内の70代女性宅を訪れてサービス提供を行っていたところ、電話で大金の話をしているのを目撃。電話を切られた後に詳しい話を聞いてみると、3日ほど前に証券を購入しないかと電話があり断っていたのに、「証券を購入したので2,000万円引き落としました。明日にも証券が届きますのですぐに証券会社に確認の電話をしてください」と言われたそうです。

ヘルパーはすぐに詐欺だと気づきましたが、ご本人はすぐに電話しないといけないと大変動揺されておられたので、「その電話はおかしいからかけたらだめですよ」と安心させた後に、消費生活センターと警察に連絡して被害を防いだものです。

今回の詐欺を防止できたことは、ホームヘルパーは、介護や生活の援助だけではなく、最も身近な立場からこそ発見できるご利用者様の変化などを常に観察していこうと実践しており、また日々のコミュニケーションから信頼関係ができていたからこそ、こういった対応ができたのだと思います。

今後も高齢者を対象にした詐欺などが横行する中、ホームヘルパーの力が高齢者の生活を守るセーフティネットのひとつとなれるよう取り組んで参りたいと思っております。

# ご寄付ありがとうございました (平成28年3月21日～平成28年5月20日受付分)

寄付金の掲載につきましては、寄付者のご了承をいただき、掲載させていただいております。(敬称略、単位円)

<p><b>【本所受付分】</b></p> <p><b>(3月分)</b></p> <p>村上 洋子 (鎌倉市 亡母 秀子) 金一封                  内海 イツエ (美ノ郷町 亡夫 尚彦) 金一封                  村上 匠吾 (木ノ庄町 亡父 三喜男(百島町)) 金一封                  高須 かよ (向東町 亡夫 昭夫) 金一封                  藤井 健樹 (門田町 亡母 和子) 金一封                  冠野 洋 (向東町 亡母 文子) 金一封                  花岡 剛 (向東町 亡母 清子) 100,000</p> <p><b>(4月分)</b></p> <p>檀上 俊二 (浦崎町 亡妻 弘子) 金一封                  下見 愛子 (木ノ庄町 亡夫 元治) 金一封                  池田 幸照 (美ノ郷町 亡母 トシエ) 金一封                  井上 國夫 (西藤町 亡母 トモエ) 金一封                  武内 瑩之助 (美ノ郷町 亡妻 君子) 金一封                  河村 公昭 (万福寺) (西藤町 亡母 睦子) 金一封                  谷原 秀人 (久保二丁目 亡父 直人) 金一封                  和泉 克則 (浦崎町 亡母 桑田ヤスコ) 金一封                  久保川 長史 (栗原町 亡父 望) 金一封                  岡田 悟 (古浜町 亡母 敏子) 金一封                  栗原 静子 (土堂一丁目 亡夫 義明) 金一封                  寺岡 壽 (山波町 亡母 クニエ) 金一封                  高橋 誠二 (浦崎町 亡母 アキコ) 金一封                  石田 昭子 (土堂一丁目 亡夫 勝一) 金一封                  大下 和子 (浦崎町 亡夫 宣彦) 金一封                  松浦 克美 (三軒家町 亡父 克也) 金一封                  大西 美智子 (栗原一丁目 亡夫 研治) 金一封                  蘇鐵 馨 (西則末町 亡妻 安子) 金一封                  杉田 京子 (長江三丁目 亡夫 進) 金一封                  宮地 浩 (向東町 亡父 智) 金一封                  田村 新一 (原田町 亡義父 矢藤義雄) 金一封                  檀上 富子 (浦崎町 亡子 直樹) 金一封</p> <p><b>(5月分)</b></p> <p>木曾 操 (向東町 亡妻 禎子) 金一封                  笹木 憲司 (向東町 亡父 昇) 金一封                  戸川 征男 (栗原東一丁目 亡妻 光枝) 金一封                  一味 芳憲 (浦崎町 亡父 昇) 金一封                  神原 忠 (浦崎町 亡父 克己) 金一封                  今岡 寛信 (栗原町 亡父 慶蔵) 100,000                  國近 朋子 (福地町 亡夫 源史郎) 金一封                  三次 正晃 (木ノ庄町 亡祖母 正枝) 金一封                  中司 正剛 (向東町 亡父 富勝) 金一封</p>	<p>宮前 清美 (御調町市 亡義母 照子) 金一封                  本藤 清恵 (御調町大田 亡夫 久志) 金一封                  西山 孝 (御調町丸門田 亡母 キミ子) 金一封                  村東 孝通 (御調町徳永 亡祖父 正一) 金一封</p> <p><b>(5月分)</b></p> <p>吉和 真一 (御調町市 亡父 幸三) 金一封                  西森 康文 (御調町岩根 亡父 正則) 金一封                  久留飛 高成 (御調町今田 亡父 寛二) 金一封                  平田 千賀子 (御調町市 亡夫 信明) 金一封                  吉田 成邦 (御調町植野 亡父 文三) 金一封                  沖原 康博 (御調町白太 亡父 幹二) 金一封                  西 光治 (御調町福井 亡叔父 森田貢) 金一封                  久保田 菊枝 (御調町菅 亡夫 真治) 金一封</p> <p><b>【向島支所受付分】</b></p> <p><b>(3月分)</b></p> <p>力本 ルミ (向島町岩子島 亡父 治彦) 金一封                  佐藤 友恵 (向東町 亡夫 伸行) 金一封                  金森 欣一 (向島町 亡父 清士) 金一封                  瀬尾 和弘 (向島町 亡子 恭平) 金一封</p> <p><b>(4月分)</b></p> <p>半田 待子 (向島町 亡夫 保彦) 金一封                  石井 秀博 (向島町 亡母 俊子) 金一封                  上川 純史 (向島町 亡父 修市) 金一封                  大田原 耕吉 (向島町 亡母 キミエ) 金一封                  半田 陸歩 (向島町(花戸屋) 亡母 智恵子) 金一封                  村上 勝明 (向島町立花 亡妻 キヨカ) 金一封                  田中 千賀子 (向島町 亡夫 道裕) 金一封                  匿名 名 (2件) 金一封</p> <p><b>(5月分)</b></p> <p>樋口 明宏 (向島町 亡父 隆) 金一封                  力石 末子 (向島町 亡夫 一臣) 金一封                  新田 尚子 (向島町 亡夫 広保) 金一封                  匿名 名 (1件) 金一封</p>	<p>星野 耕伺 (因島中庄町 亡父 正也) 金一封                  藤井 直子 (因島中庄町 亡夫 達夫) 金一封                  小林 英満 (因島中庄町 亡妻 朝恵) 金一封</p> <p><b>【瀬戸田支所受付分】</b></p> <p><b>(4月分)</b></p> <p>杉野 英臣 (福山市 亡父 明) 金一封</p> <p><b>(5月分)</b></p> <p>山口 且行 (瀬戸田町御寺 亡母 ユリ子) 金一封                  渡辺 悦男 (瀬戸田町中野 亡父 昭司) 金一封</p> <p><b>一般寄付</b></p> <p>植田 正昭 (栗原二丁目) 金一封                  ケイズ(株)代表取締役佐藤望(所沢市) 300,000                  高橋 邦夫 (向島町) 金一封                  瀬戸田町グラウンドゴルフ城山支部(瀬戸田町垂水) 金一封                  匿名 名 (2件) 金一封</p> <p><b>市社協指定寄付金(計) 1,385,000</b>  <b>地区社協指定寄付金(計) 1,455,000</b></p> <p><b>物品寄付</b></p> <p>金光教栗原教会むつみ会 雑布40枚                  (株)ソルハグールブドラッグ&amp;ファーマシー西日本(広島市) 車椅子2台                  南風会 田坂一徳・田坂直樹(瀬戸田町荻) 車椅子4台                  田坂 一徳 (瀬戸田町荻) 傘20本</p>
<p><b>会費ご協力 ありがとうございました</b></p> <p>市社協の運営に対しまして、ご理解とご協力をいただきました賛助会員・団体会員の方々です。                  (平成28年3月21日～平成28年5月20日受付分)                  (敬称略)</p>		
<p><b>【賛助会員】</b></p> <p>尾道生彩会 川崎 誠                  川柳同好会 内海 耕作                  村上 光範 黒田 英治</p>		
<p><b>【団体会員】</b></p> <p>尾道市認知症キャラバン・メイト連絡会                  NPO法人さん・あい                  NPO法人はびまクローバー                  要約筆記ボランティア「しまなみ」                  手話サークル「高見」                  朗読ボランティア「ともしび」                  点訳ボランティア向島点字サークル「きずな」                  よろずボランティア「たんぱほま」                  歌のボランティア「あひる」                  介助ボランティア「はなみずきの会」                  NPO法人ひだまり</p>		



2016年度 尾道市総合福祉センター

# 夏休みチャレンジ教室

いろいろな人たちと出会える福祉センターで、日頃、なかなか体験できないことにチャレンジしよう!!

◇電話または直接来館で申込

受付開始：7月2日(土) 9:30から ☎0848(22)8385 (受付時間…月曜日を除く 9:30~17:00)

行事名	日にち	時間	材料費	内容	定員・対象
“盲導犬ってなあに?” おしえてメグちゃん!	7/26 (火)	10:00~12:00	無料	目が不自由な池田さんと盲導犬メグちゃんにきてもらいます。いろいろなお話を聞きましょう。	小・中学生対象25名 (保護者の参加可)
コンニチハ赤ちゃん ~ふれあい交流事業~	7/28 (木)	10:00~12:00	無料	保健師さんに赤ちゃんの誕生や発達について優しく教えてもらった後、0歳~3歳の小さなお友だちと遊ぼう!	小・中学生対象20名 (保護者の参加可)

《注意事項》 ※申し込み教室名、日時、名前、年齢(学校・学年など)、繋がる連絡先を教えてください。  
 ・参加希望者本人と、その保護者による申し込みは、可能です。(お友だちの申し込みは、不可)  
 ・定員になり次第締め切りです。お早めにお申し込みください。

◇官製往復ハガキで申込 (小・中学生対象)

行事名	日にち	時間	材料費	内容	持参物	定員
1日ボーイスカウト体験	7/27 (水)	10:00~12:00	100円	仲間たちと遊びながら、いろいろなことを身につけて、より良き社会人を目指すボーイスカウト活動を体験してみよう。(ロープ結び体験など)	・筆記用具 ・お茶 ・タオル	20名
『オリジナルうちわ』 を作ろう!	7/29 (金)	10:00~12:00	300円	絵手紙の書き方に挑戦!筆と絵具を使って、自分だけのオリジナルうちわを作りましょう。	・筆記用具 ・お茶 ・タオル	20名
森のかけらでお守り作り	8/2 (火)	10:00~12:00	300円	森の恵みを使って、お守り作りに挑戦!ひのきの木のおいやぬくもりを体いっぱい感じよう。	・筆記用具 ・お茶 ・タオル	20名
パステルアートで 魔法の色遊びをしよう!	8/3 (水)	10:00~12:00	300円	パステルクレヨン削って、指や手の平で色を重ねたり、のぼしたりして思いっきり自由に描こう!	・筆記用具 ・お茶 ・タオル	20名
『オリジナルヨーヨー』 を作ろう!	8/4 (木)	10:00~12:00	200円	木のヨーヨーに思い思いの色を重ね、絵を描いて、世界に一つだけのヨーヨーを作ろう!	・絵具、油性マジック、色鉛筆など ・筆記用具 ・お茶 ・タオル	20名
段ボールで 『ミニ黒板』を作ろう!	8/5 (金)	10:00~12:00	150円	段ボールを好きな形にカットして、ミニ黒板を作ろう!	・絵具、油性マジック、色鉛筆など ・筆記用具 ・お茶 ・タオル	20名

◆官製往復ハガキの書き方

★申込受付は、6月10日(金)~7月12日(火) 17:00までです。(※当日必着)  
 ★当否の決定ハガキは、7月15日(金)までに発送します。

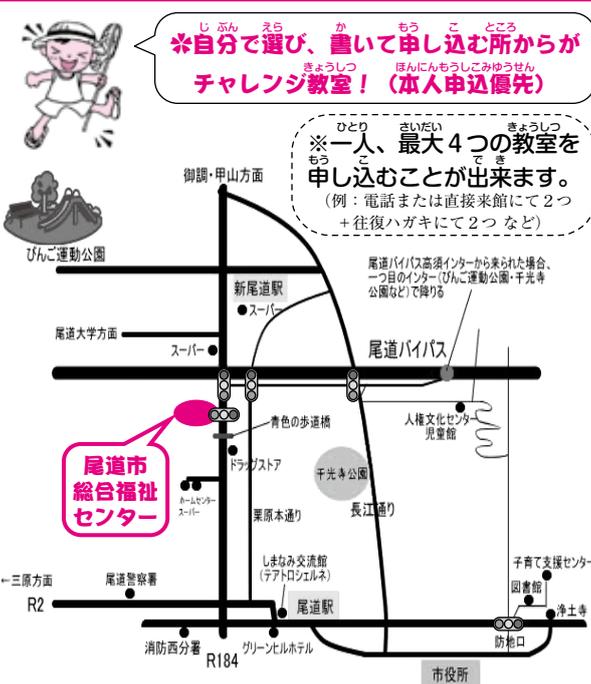
《往信用》

往	722-0017
尾道市総合福祉センター係行	尾道市 門田町2-2-5
ここに何もお書かないでください。	

《返信用》

返	郵便番号	尾道市
〇〇〇〇〇〇	尾道市	〇〇〇
〇〇〇〇〇〇	(申込者のなまえ)様	
〇〇〇〇〇〇	※一人のみ	

- ①教室名、日にち (※一つのみ)
- ②名前(ふりがな)
- ③性別(男の子・女の子)
- ④住所
- ⑤電話番号 (必ずつながる番号)
- ⑥学校名・学年



※自分で選び、書いて申し込み所からチャレンジ教室! (本人申込優先)

※一人、最大4つの教室を申し込みすることができます。(例:電話または直接来館にて2つ+往復ハガキにて2つなど)

~おねがい~

- ★尾道市内に住んでいる小・中学生が対象です。
- ★一人2枚(2種類の教室)まで申し込みます。
- ★申し込みが多い場合は抽選となります。
- ★一枚の往復ハガキに一人、一つの教室を書いてください。
- ★申込者以外の参加は、出来ません。(兄弟間などの変更希望も受け付けません。)
- ★教室は、子どものみの参加となります。

問い合わせ

尾道市総合福祉センター内(尾道市社会福祉協議会)「夏休みチャレンジ教室」係まで  
 ☎0848(22)8385(月曜日を除く 9:30~17:00)